

EV充電ステーション用 プラグアンドプレイ接続

概要

世界はより持続可能なテクノロジーへと急速に移行しています。この変化は、グリーンエネルギー生産からスマートIoTインフラまで、あらゆるものを網羅しています。公害を減らすだけでなく、デザイナーや都市計画者は、都市の視覚的な乱雑さを減らし、より美しい都市にすることを追求しています。

挑戦

2021年にElinta Chargeは、急速に成長している電気自動車インフラストラクチャを手助けするために、次世代のEV充電ステーションに取り組み始めました。彼らは新しいデザインで接続性の問題を解決するものを必要としていました。テルトニカは、スマートエンジニアリングソリューションを洗練された都市デザインにするためのすべての要件を満たすことができるソリューションを提供しました。

都市工学が直面するもう一つの課題は、インフラへ新たな機能追加を実施することです。新しい充電ステーションには、電源、決済システム、接続が必要です。このすべては、通常インターネットへのアクセスを必要とします。インターネットインフラが地域で利用できない場合、充電ステーションを実装するためだけに新しいインフラを構築するのは非常に非効率的です。そのため、有線接続は必須です。

パートナー

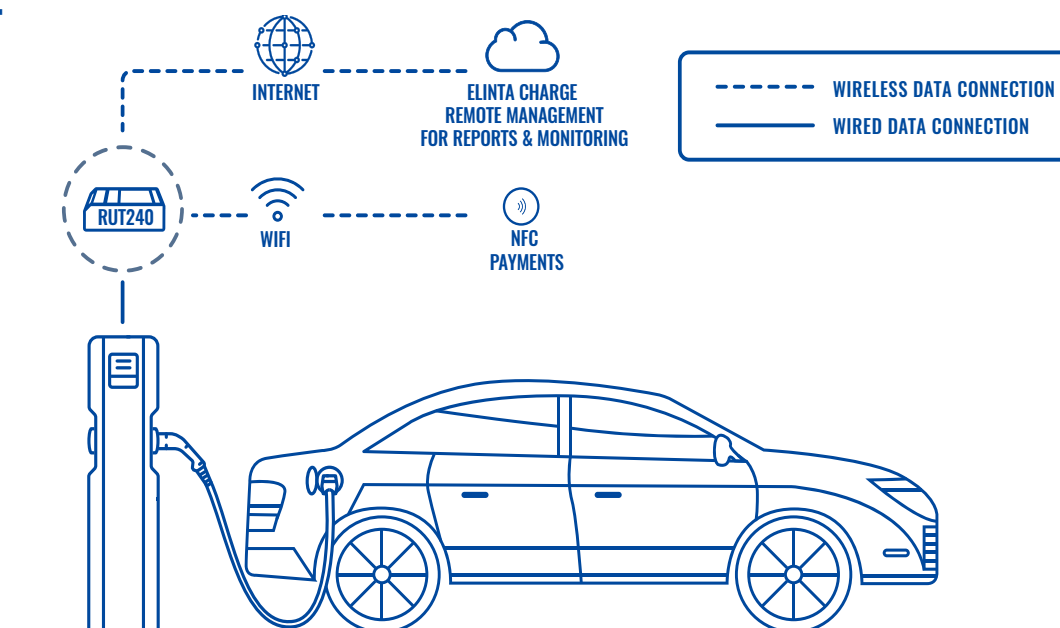
Elinta Chargeは、リトアニアに拠点を置くEV充電ステーション製造会社であり、ハイテクエレクトロニクスと自動制御システムの設計をおこなうElintaグループの一部です。同社は2011年に事業を開始し、それ以来設計を継続的に改善しています。充電ステーションの製造に加えて、Elinta Chargeは、アダプタ、コントローラ、家庭用充電器、充電ケーブルなどのさまざまなEVアクセサリを提供しています。

ソリューション

Elinta Chargeは、EV充電ステーションIoTソリューションに対して、RUT240を採用しています。ルータは、有線接続を必要とせず、携帯電話4G接続を介してインターネットアクセスを可能にします。この接続により、Elinta Chargeは充電ステーションからデータを収集し、クラウドベースの管理システムでリモート管理することができます。リモート管理は、設定変更、ファームウェアや支払いシステムの更新を各充電ステーションに訪問することなくおこなえます。更にユーザーが充電ステーションの空き状況を確認し、事前に予約することもできます。

またRUT240はNFC（近距離通信）の無線決済に必要な無線アクセスポイント機能を備えています。今後クライアントはEV充電サービスにスマートウォレットやクレジットカードを使用して支払うこともできます。RUT240は、そのコンパクトなデザインとワイヤレスセットアップによって可能なプラグアンドプレイ機能のおかげで、EV充電器に容易に組み込むことができます。

トポロジー



メリット

- RUT240は、ファイアウォール、自動暗号モードとクライアントセパレーションの助けを借りて、任意の支払いソリューションが必要とする高レベルのセキュリティを提供しています。
- RUT240は、美観を損なうことなくスマートIoTソリューションを組み込むことを可能にするコンパクト設計です。
- リモート管理プラットフォーム（RMS）により、24時間365日リアルタイム分析と監視が可能になり、充電ステーションに問題がある場合に情報を提供します。
- 携帯電話のルータは、プラグアンドプレイのアプローチのおかげで、迅速かつ簡単にインストールして高いスケーラビリティを提供します。

なぜテルトニカなのか？

Elinta ChargeのCEOの言葉を借りれば、「私たちは、テルトニカと同じリトアニア出身であることを誇りに思います。特にサプライチェーンが多くの課題に直面しているこの激動の時代には、近い存在が大きな役割を果たします。私たちは、テルトニカがさらなる開発を進め、多くの革新的な技術を導入していることをよく知っていますし、すべてが私たちの哲学と合致しています。」

